

令和2年度

第3学年だより

第4号

令和2年 5月11日(月)
出雲崎中学校 第3学年部

1ヶ月が経ちました

慌ただしかった最初の1ヶ月がなんとか終了しました。臨時休業・自宅待機で大変と思いますが、国難と受け止めて頑張りましょう。緊急事態宣言が延長され、当校でも以下の対応を行います。

- ① 分散登校 …… 1・2年生は午前4時間、3年生は午後4時間。全校が給食を食べます。
3年生の登下校 12:10までに登校、16:45には完全下校します。
- ② 分散授業 …… 学年を2グループに分けて「密」を避けた対応を行います。
教室と会議室に生徒を分けて授業を行います。
 - ・授業を最優先して実施しますので短学活や部活動は行いません。
 - ・体操着登校で、マスクの着用・手洗い・うがいが大原則です。
- ③ 予防継続 …… 朝の検温と検温カードの提出(保護者の確認をお願いします)
 - ・体調が優れないときや発熱時は無理をさせないでください。
- ④ 中間テストは授業の遅れで範囲が変更になりますが、予定通り実施します。

受験時代は、暗黒時代ではなく、黄金時代

先週号で「新研究での家庭学習」の事について書きました。

どの先生も、3年生最初の授業で「受検(受験)」というキーワードでいろんな話をしてくれたと生徒から聞きました。「受検」というと暗〜く考えがちですが視点を変えて考えてみましょう。

受検はスポーツの試合と同じ! つらい練習も勝利を信じて取り組めば目標となり習慣化するはず!

「受験時代」と言う言葉には、つらいのをガマンする時代という響きがあります。これは大きな勘違いです。こんなすばらしい時代はないのです。受験は、野球やサッカーなどのスポーツの試合と同じと思ってください。スポーツの試合に暗黒の時代はありません。試合をしているのを見て、「かわいそうに。ガマンしてあんなことをしなければならないなんて」と言う人はいません。受験と言う言葉を、いかに明るく感じとれるかです。受験ほどすばらしいことはないのです。今がベストだと思えたら、受験は楽勝なのです。



とにかく机に向かって、3分座る。

試験に通る人は、とにかく机に向かっています。

机に向かっていて、不思議と勉強する気がわいてきます。

条件反射です。トイレに行って便座に座るのと同じです。

試験に通らない人は、やる気がわいてから机に向かおうとします。

机は、3分向かっていると、なんだか勉強する気がわいてくる不思議な場所なのです。

とにかく机に向かう習慣を、自分でつけていけばいいのです。

勉強しなくてもいいのです。とりあえず座っているだけでいいのです。

天候の悪いときに、学校まで送迎いただく場合もありますが、下記の点に注意し、事故のないようにお気を付けください。

- 週末課題の不合格者は「4名」でした。(保護者サイン忘れ・丸つけ忘れ)